

2020 エンジョイ4時間耐久ミニバイクゲーム

注！！
昨年度からの変更箇所
は緑で記入しています。

大会規約

- ◆大会趣旨 **勝ち負けにこだわらず、モータースポーツを楽しもう！**というイベントです。
- ◆主催 HSR 九州
- ◆運営／協力 RIDING SPORTS GARAGE(ライディングスポーツガレージ)
JTRIP/岡田商事/クシタニ/DID/高橋商事/KABUTO/ブリジストン/ダンロップ
ピレリ/D1 ケミカル/ワコーズ/中村農園/その他有志の方
- ◆事務局 RSGイベント事務局 [RSG 内]
〒811-1242 福岡県那珂川市西隈4-9-5
TEL 092-951-2299 FAX 092-951-2288
E-mail j-minaki@bb.csf.ne.jp
<RSG ホームページ <https://rsg-sports.com/> >
- ◆開催日／名称 12月20日(日) / エンジョイ4時間耐久ミニバイクゲーム
- ◆開催クラス/車両 **★参加車両は、チームの人数分OK。(各自の車両で走る事が出来ます)**
★全クラスハンディ制。
《体重、女性チーム、レースデビュー、表彰台ライダー、選手権ライダーなど、様々なハンディ》

【レンタルグロムクラス】 《レンタルバイクは事前予約(先着)が必要です！！》

★レンタルグロムだけのクラスです。持ち込みグロムは他のクラスへエントリーして下さい。

注) **転倒の場合は、ハンドルやステップバーの削れ、プレートの曲がり、カウルの削れなどがあつた場合その部品は全て交換となり、部品代が実費で掛かります。転倒の仕方によっては数万円～数十万になる事もありますので、転倒には十分ご注意ください。(お支払いは当日現金払いとなります。)**

【STクラス】 《エンジン改造を一切出来ないクラス》

- ★12インチ 100cc～125ccの4st車両 ***今年は17インチの出場はできません！**
- *今年はNSF100もこのクラスへエントリー出来ます。ただし、ライダーは20歳以上。**
カウル、シート以外はスタンダードの状態を維持している事。それ以外のNSFはオープンへ。
- ★エンジン改造不可。(エンジン部品を少しでも改造、変更しているマシンはオープンクラスへ参加。)
- ★フレーム変更、補強など不可/その他のパーツ変更や改造はOK/スリック不可。
《エイプ100・XR100モタード・グロム・KSR110・エイプ50改(100ccまでボアUP OK)など》
***複数台チームは、1台でもオープンクラスの車両があればオープンへエントリーして下さい。**

《グロムに関して》 HRCグロム CUP レギュレーションの車両は、ハンディなしでこのクラスにエントリー出来ます。尚グロム CUP 以上の変更をしている場合は、マイナスハンディが付きます。
例) サスペンション本体交換 ⇒ -1LAP/フルエキマフラー ⇒ -1LAP など
***グロム CUP レギュレーション ⇒ <https://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/regulation/>**

【オープンクラス】 《エンジン改造ありのクラス》 *ボアUPは不可！

- ★12インチのミニバイク /4st 100cc～125cc/2st 50cc
- *ノーマルマフラーのKSR80、KSR110もOK ***今年は17インチの出場はできません！**
- ★排気量が規定内であれば改造は自由。 **ただしミッションの変更は不可。**
・安全上問題があると思われる車両に関しては変更を求めます。変更不能の場合には走行出来ませんのでご注意ください。
***改造に関して不明な点はお問い合わせください。**

- ◆参加資格
- ① 心身ともに健康で、勝ち負けにこだわらず、ルールを守り、紳士的にモータースポーツを楽しむ方。
 - ② 出場車両に該当する免許を取得されているか、QMSC(サーキットコースライセンス) または MFJ ジュニアライセンス保持者。
 - ③ 大会日に20歳未満の方は親権者の同意が必要です。 当日印鑑証明の提示が必要です。
- ★3年以内に全日本選手権に出場した選手は出場できません。(ごめんなさい！)**

- ◆チーム人数
- ・【STクラス／オープンクラス】 1チーム3名以上 (何名でも可)
 - ・【レンタルグロムクラス】 1チーム4名以上 (何名でも可)
- *レンタルクラスの定員が少ないため、多くの方に参加していただきたいために4名としていますが、どうしても4名集まらない場合は、1チーム 32,000 円でエントリーも出来ます。

- ◆参加料金
- | | |
|--------------|--------------------------------------|
| 《ST・オープンクラス》 | 1チーム 27,000 円(3名)／1人増える毎にプラス 5,000 円 |
| 《レンタルグロムクラス》 | 1チーム 32,000 円(4名)／1人増える毎にプラス 5,000 円 |

【グロムレンタル料金】 24,000 円(先着 10 台～15 台予定) *キャンセル待ち有

注) 転倒の場合、ハンドルやステップバー、カウルの削れ、プレートの曲がりなど、破損部分はすべて交換となり、部品代が実費で当日現金払いとなります。転倒の仕方によっては数万円～数十万になる事もありますので、チームで相談の上ご参加ください！

レンタルグロムの申し込み方法

- ・RSGHPのミニバイク4耐エントリーのバナーのレンタルグロム申し込みフォームから、11月20日(金)AM0:00～お申し込み下さい。
- 注) 受付時間前の申し込みは無効とします。必ずAM0:00以降に！

- ◆定員
- ★定員60チーム (レンタルクラス 10～15 台／持ち込み 45～50 台)
 - *エントリー状況によりレンタルクラスと持ち込みクラスの定員は変動します。
- ◆エントリー期間
- 11月20日(金)AM0:00～12月10日(木)まで。 キャンセル待ちあり。
- 注) 受付時間前の申し込みは無効とします。必ずAM0:00以降に！

★エントリー優先権を持つチームのエントリー期間★

11月20日(金)～12月1日(火)までにエントリーを済ませてください！！
期間内にエントリーがない場合は、優先権がなくなります。
*原則として練習会のチーム名でエントリーをして下さい。チーム名が変わる場合はその旨ご連絡ください。

- ★ハンディ表提出期限 12月10日 入力フォームより送信して下さい。(各チーム1回でOK)

- ◆エントリー方法
- 以下の①と②で確実にエントリーをして下さい。
- ① 『RSG ホームページ <https://rsg-sports.com/>』のミニバイク4耐エントリーのバナーの チームエントリーフォーム【代表者】と、代表者以外のエントリーフォーム【各自】からそれぞれ参加者各自で全員お申し込み下さい。
*未成年の方は保護者の署名、捺印(要・印鑑証明)を当日提出して頂きます。印鑑証明がないと走行出来ませんのでご注意ください。
 - ② ハンディ表(全チーム提出) 入力フォームより送信して下さい。(各チーム1回でOK)

- ◆その他
 - レース当日のピット割りりは主催者が決定します。チーム名が同じ場合は極力同じピットにしますが、チーム名が別で同じピットを希望する場合には申し込み時にご連絡下さい。
- ◆参加料入金方法
 - ・**振込やレース当日のお支払は出来ません！！** 必ずRSG事務局へ**《現金書留》か《RSGへ持ち込み》**のどちらかの方法で12月13日(日)必着でご入金下さい。
 - ・***参加受理後はいかなる理由があっても参加料の返金は出来ません。**

【現金書留送り先】 〒811-1242
福岡県那珂川市西隈4-9-5 RSGイベント事務局
092-951-2299
- ◆レース形式
 - 4時間耐久レース
- ◆チーム/車両
 - 持ち込みクラス 3名以上でエントリー / レンタルクラス 4名以上でエントリー
 - ・***使用する車両の台数は複数台でもOK。**
- ◆車検
 - 車両規定に沿っているかの検査と、装備の安全チェックを行います。
- ◆ゼッケン
 - ・車両の**前面と両サイド(またはシートカウル上部でもOK)**の見えやすい色を使い表示する。
 - ・***レンタルグロムは、準備不要です。**
- ◆車両安全規則
 - ・ミラー/スタンド/ライト/ウインカー/テールランプ/タンデムステップは取外して下さい。
 - ・**STクラス、オープンクラス共、オイルキャッチタンク&ガソリンキャッチタンクを必ず取りつけて下さい。(250cc程度のも)**
 - ・***2ストロークのオイルキャッチタンクは不要。**
 - ・***ノーマルエアクリーナーBOXをそのまま使用する場合オイルキャッチは不要。**
 - ・**オープンクラスの4ストロークの車両は、オイル受けの機能を持つアンダーカウルを必ず装着して下さい。**
 - ・手足の巻き込み防止のため**チェーンガードとスプロケットガードを取りつけて下さい。**
《チェーンガードとは、フロントスプロケ側の事。リアスプロケ上側のチェーンガードは必ずしもなくてよい。スプロケガードとは、スイングアーム下側に取り付ける巻き込み防止のパーツ。》
 - ・**オイルドレンボルト&フィルターキャップ(オイル注入口)をワイヤーロックで止めて下さい。**
 - ・転倒時にタンクとハンドルに**指を挟まないスペースの確保**すること。
 - ・極力突起物をなくし、転倒などで**摩耗した部品は角を落とす**こと。
 - ・**使用限度を超えたタイヤの使用を禁止**します。(溝がなくなっているなど。)
- ◆装備安全規則
 - ・転倒傷のあるヘルメット、破れのある、ツナギ、ブーツ、グローブ、では参加できません。
 - ・***今年から上記にプラスして以下の安全装備が必要です！！**
《ヘルメットリムーバー / 脊髄プロテクター》
 - ・***胸部プロテクターを強く推奨します。**
 - ・***ヘルメットは、3年以内製造、スネル・MFJ・公認の物を強く推奨します。**
- ◆その他
 - ・**車載カメラは、脱落防止がされていればOKですが、ヘルメットやライダー自身への装着は出来ません。インカムも禁止です。**
 - ・**「着ぐるみ」は禁止。**
- ◆給油
 - ・給油は必ず**鉄製の携行缶**で行う事。**ジョッキは禁止**。各チームで準備をお願いします。
 - ・**クイックチャージャーまたはそれに類する機能を持った装置は使用できません。**
 - ・***注)消火器は基本的にチームで用意して下さい。ピットに配備されている物を使う事も出来ませんが、数が限られています。給油時に準備が出来ていない場合は給油する事が出来ません。**

◆フリー走行
& 予選

- ・予選を兼ねたフリー走行を行う。
- ・時間内に計測されたチームのベストラップで予選順位とする。

◆コース下見

HSR 九州のコースを初めて走行するライダーや自信のないライダーは、必ず「コース下見」の指定された時間に、レッカー車に乗り、ピットアウト、ピットインやコースレイアウトの確認しなければならない。

◆耐久ゲーム内容

スタート

ライダー交代

- ・日章旗によりルマン式でスタートする。
- ・一人のライダーが30分以上走行してはならない。明らかな超過は3周減算。
- ・同じライダーの連続走行は出来ない。
- ・ライダー交代は必ずエンジン停止で行う。

給油に付いて

- ・給油する場合は、必ずエンジンを停止してライダーがしっかり保持した状態で行う事。また必ず鉄製の携行缶で行いクイックチャージャーまたはそれに類する機能を持った装置は使用できません。
- ・ピットロードでの給油中は必ず消火器を構えておく事。(ピット内での給油は必要なし)
- ・給油中はライダー交代も含め、その他の作業は一切出来ない。

*注)消火器は基本的にチームで用意して下さい。用意できない場合は施設に配備されている物を借りる事も出来ますが、給油時に準備が出来ていない時は給油する事が出来ません。

複数台チームの給油に付いて

- ・次に走行する車両はガソリンタンクを空の状態にしておく事。そして前走行の車両がピットロードに戻って来た時点で、横に次の車両を並べた状態で行なって下さい。但し一度走った車両に燃料が残っている場合、その車両が次に走行する時には燃料を抜く必要はない。ピット内にある車両への給油は禁止。(1台体制との給油ロスの差を少なくするため)

その他・複数台チームの特別レギュレーション

- ・複数台で出場のチームが、転倒などのトラブルでピットインした場合、その車両をレース走行可能な状態に修理した上で少なくとも1周以上は数回しなければなりません。もしその車両がレース走行不可能な場合、5周のペナルティーを受け入れれば別の車にてレースへの復帰が出来る。もし車両がピットへ戻って来られない場合にはリタイヤとなるが、その場合賞典外になることを承認のうえ別車両で走行を続ける事は可。

タイヤ

- ・レインタイヤ名目のタイヤは全て禁止とします。グルーピングなどの加工も禁止。
- ・レーシングスリックタイヤの使用は禁止。
- ・タイヤウォーマーの使用は禁止。(スタート前に2周のウォームUP走行を行います)

賞典

- ・各クラス 3 位まで。
- ・その他、ブービー賞や特別賞など参加台数により賞典を増やします。

ハンディ

★RSG HP の《エンジョイ耐久ゲーム バナー》のハンディ申告表から、12月10日(水)までに送信して下さい。(送信後、変更修正が発生した場合は、RSG事務局へ連絡して下さい。)

【レンタルグロムクラス】

《ハンディは、当日変更も有ります》

《プラスハンディ》

- ・レディースチームハンディ <全員がレディースの**チーム**場合>……+6ラップ
- ・前年完走中、下位 3 番以内だったライダー(クラス問わず) < **個人1名**につき>……+3ラップ
- ・オーバー85 <チームの平均体重が装備込で85kgを超える**チーム**>……+3ラップ
- ・オーバー50 <年齢が50歳を超えるライダー> < **個人1名**につき>……+1ラップ
- ・ロードレースデビューのライダー(ミニバイクレースの経験もなし) < **個人1名**につき>……+2ラップ
- ・このイベントに 3 回以上参加して一度も表彰台に乗った事がないライダー
< **個人1名**につき>……+2ラップ
- ・5人以上で参加のチーム ……+1ラップ

《マイナスハンディ》

- ・前年3位以内に入賞したライダー (クラスを問わず) < **個人1名**につき>……-3ラップ
- ・過去に選手権レベルのレースやNSF100 HRCトロフィに参加経験のあるライダー
及びHSRミニ8耐 6位以内経験者 < **個人1名**につき>……-3ラップ
- ・HRCグロム CUP に参加経験のあるライダー < **個人1名**に付き>……-3ラップ
- ・今年ミニバイクレースやレンタルグロムに参加したライダー < **個人1名**に付き>……-2ラップ
- ・このイベントで**1度でも表彰台に上がったことがあるライダー**< **個人1名**に付き>……-1ラップ

①ライダーに付くハンディ(注)と、チームに付くハンディを合計して下さい。

注)1人のライダーにいくつもハンディが付く事はありません。一番大きなハンディで計算して下さい。

注)チームのハンディは、当てはまるもの全て合計して下さい。

②プラスの合計もマイナスの合計も、最大8ラップを上限とします。

③プラスとマイナスを差し引きし、最終的なハンディを記入して下さい。

【ST クラス】ハンディ

《*ハンディは、当日変更も有ります。*》

《プラスハンディ》

- ・レディースチームハンディ <全員がレディースの**チーム**場合>……+4ラップ
- ・前年完走中、下位 3 番以内だったライダー(クラス問わず) < **個人1名**につき>……+3ラップ
- ・オーバー50 <年齢が50歳を超えるライダー> < **個人1名**につき>……+1ラップ
- ・オーバー85 <チームの平均体重が装備込で85kgを超える**チーム**>……+2ラップ
- ・ロードレースデビューのライダー(ミニバイクレースの経験もなし) < **個人1名**につき>……+2ラップ
- ・誰が見ても明らかに遅そうなマシン。〈申請して下さい。主催者側で判断します〉……+?ラップ
- ・このイベントに 3 回以上参加して一度も表彰台に乗った事がないライダー
< **個人1名**につき>……+2ラップ
- ・グロムでノーマルコンピューター(サブコン、フルコンを付けていない)の車両。
1台体制または全車その仕様の場合 < **チーム**に>……+2ラップ
複数台チームで、少なくとも1台はその仕様 < **チーム**に>……+1ラップ
- ・5人以上で参加のチーム ……+1ラップ

《マイナスハンディ》

- ・過去**3年以内**にNSF100 HRCトロフィでの優勝や、HSRミニ8耐 6位以内の経験者
< **個人1名**につき>……-4ラップ
- ・前年3位以内に入賞したライダー(クラスを問わず) < **個人1名**につき>……-3ラップ
- ・HRCグロム CUP で優勝経験のあるライダー < **個人1名**に付き>……-3ラップ
- ・過去に選手権レベルのレースやCBR250CUP、NSF100トロフィに参加経験のあるライダー
及びHSRミニ8耐 6位以内経験者 < **個人1名**につき>……-3ラップ
- ・HRCグロム CUP に参加経験のあるライダー < **個人1名**に付き>……-2ラップ
- ・今年ミニバイクレースやレンタルグロムに参加したライダー < **個人1名**に付き>……-1ラップ
- ・グロムCUP以上の改造のグロムあり《リアサスを交換》 < **チーム**に>……-1ラップ
- ・グロムCUP以上の改造のグロムあり《フルエキへ交換》 < **チーム**に>……-1ラップ
- ・このイベントで**1度でも表彰台に上がったことがあるライダー**< **個人1名**に付き>……-1ラップ

①ライダーに付くハンディ(注)と、チームに付くハンディを合計して下さい。

注)1人のライダーにいくつもハンディが付く事はありません。一番大きくなるハンディで計算して下さい。

注)チームのハンディは、当てはまるもの全て合計して下さい。

②プラスの合計もマイナスの合計も、最大8ラップを上限とします。

③プラスとマイナスを差し引きし、最終的なハンディを記入して下さい。

【オープンクラス】ハンディ

***ハンディは、当日変更も有ります。**

《プラスハンディ》

- ・レディースチームハンディ <全員がレディースの**チーム**場合>……+3ラップ
- ・オーバー85 <チームの平均体重が装備込で85kgを超える**チーム**>……+2ラップ
- ・オーバー50 <チームの平均年齢が50歳を超える**チーム**>……+2ラップ
- ・ロードレースデビューのライダー(ミニバイクレースの経験もなし) <個人1名につき>……+2ラップ
- ・前年完走中、下位3番以内だったライダー(クラス問わず) <個人1名につき>……+2ラップ
- ・誰が見ても明らかに遅そうなマシン(申請して下さい。主催者側で判断します)……+?ラップ
- ・このイベントに3回以上参加して一度も表彰台に乗った事がないライダー <個人1名につき>……+2ラップ
- ・複数台チームで、STマシンが入っているチーム <チームに>……+1ラップ
- ・5人以上で参加のチーム ……+1ラップ

《マイナスハンディ》

- ・過去3年以内にNSF100 HRCトロフィでの優勝やHSRミニ8耐6位以内の経験者 <個人1名につき>……-4ラップ
- ・前年3位以内に入賞したライダー(クラスを問わず) <個人1名につき>……-3ラップ
- ・HRCグロムCUPで優勝経験のあるライダー <個人1名につき>……-3ラップ
- ・過去に選手権レベルのレースやCBR250CUP、NSF100トロフィに参加経験のあるライダー及びHSRミニ8耐6位以内経験者 <個人1名につき>……-3ラップ
- ・HRCグロムCUPに参加経験のあるライダー <個人1名につき>……-2ラップ
- ・今年ミニバイクレースやレンタルグロムに参加したライダー <個人1名につき>……-1ラップ
- ・KSR80(ノーマルマフラー)など、ハンディが必要な車両に対し当日確認の上決定 <チーム>……?ラップ
- ・このイベントで1度でも表彰台に上がったことがあるライダー<個人1名につき>……-1ラップ

①ライダーに付くハンディ(注)と、チームに付くハンディを合計して下さい。

注)1人のライダーにいくつもハンディが付く事はありません。一番大きくなるハンディで計算して下さい。

注)チームのハンディは、当てはまるもの全て合計して下さい。

②プラスの合計もマイナスの合計も、最大8ラップを上限とします。

③プラスとマイナスを差し引きし、最終的なハンディを記入して下さい。

★【クリスマスプレゼント ハンディ】★

★開会式でジャンケン大会を行い、優勝者に1ラップのハンディをプレゼント!!

順位決定

- ・チェッカーを受けた完走チームの中から周回数の多い順に順位を決定する。
- ・上記チームの後ろにチェッカーを受けなかった周回数の多いチームの順位が決定される。

使用されるフラッグ

- 《日章旗》 …………… スタート合図に使用 ⇒ **振り下ろされたらスタート**
- 《イエローフラッグ》 …………… 転倒などによりコース先に危険な状況がある場合提示。
⇒ **次のポストのグリーンフラッグまで追い越し禁止、注意走行。**
- 《黄色と赤の縞模様》 …………… コースに物などが落ちていて滑りやすい状態。
⇒ **注意走行。**
- 《ブラックフラッグ》 …………… ペナルティーの指示を出す車両にゼッケンナンバーと同時に出示される。
⇒ **速やかにピットイン**
- 《ホワイトフラッグ》 …………… 救急車両がコースを走行しています。
⇒ **救急車に追いつくまでは追い越し禁止。**
- 《レッドフラッグ》 …………… 走行及びレース中断
⇒ **追い越し禁止でピットイン。順位を変えずピットロードへ並べる**
- 《オレンジボール》 …………… マシントラブルにより走行が危険と主催者が判断した車両に対し、ゼッケンナンバーと同時に出示されます。
⇒ **後方確認の上、グリーン(広い場所)へ出る。**
- 《チェッカーフラッグ》 …………… レース終了 ⇒ **追い越し禁止でピットイン**

ペナルティー

- ・フライングが確認された場合、ブラックフラッグによりピットスルーペナルティ(ピットインする事)とする。
- ・追い越し禁止区間(イエローからグリーン)でイエローフラッグ無視が確認された場合、ブラックフラッグによりピットスルーペナルティ
- ・ピット正面のシケイン(S字コーナー)をショートカットしてしまった場合、必ず1時停止をしてコース復帰をする事。一時停止が見とめられなかった場合には、ピットスルーペナルティとする。
- ・スポーツマンシップに反する走行(故意としか思えない接触/ストレートでの危険な蛇行走行など)があった場合、ブラックフラッグによりピットスルーペナルティとする。(ピットロードスロー走行の事)
- ・**ブラックフラッグ3周無視は、3周減算。**

競技中断と終了

- ・多重転倒やオイル流出、計時システムの不良(故障)などで競技を続行できないと主催者が判断した場合、レッドフラッグによりレースを一時中断する事があります。その場合、出来る限り予定のレース時間を維持するように努めますが、スケジュールや日没、技術的な問題などでやむを得ずレースの短縮、または中断時点でのレース成立もあることをご了承下さい。